

# 取扱説明書

## エア・インパクト・レンチ 品番：#36502800 型式：4013P2

### 1. 使用方法

- ①本機とコンプレッサーの間に、エアフィルター・レギュレーター・エアブリケータ（3点セット、別売）を取り付けてください。
- ②3, エアインレットにゴムホースを取り付け、クイックカブラを取り付けて下さい。直接、3, エアインレットにクイックカブラを取り付けると振動によりカブラが外れ、ケガを負う恐れがあります。
- ③使用前に、ゴムホース先端のカブラ部よりタービン（スピンドル）油（#60）を数滴注油してください。
- ④4, トリガーを押すと、36, アンビルが回転し、離すと止まります。
- ⑤21, 切替レバーをF側に切り替えると36, アンビルが時計回転方向に、R側に切り替えると反時計回転方向に回転します。また、20, コントロールダイヤルの数字を21, 切替レバーに合わせることで回転速度の切り替えができ、数字が大きくなれば回転速度は速くなります。
- ⑥締め付け終了後、直ちに、4, トリガーを離してください。4, トリガーを押し続けてもボルト、ナットは強く締まりません。本機で締め付け後は、必ずトルクレンチ等を使用して、設定トルクで再度締め付け作業を行ってください。
- ⑦ボルト、ナットが完全に緩む前に4, トリガーを離してください。最後まで緩めると、ボルト、ナットが飛ぶ恐れがあります。
- ⑧使用後は、ゴムホース先端のカブラ部より、タービン（スピンドル）油（#60）を数滴注油して、約10秒程度空回転してください。オイル注油を怠ると、本機内部に錆が発生し、故障の原因になります。

### 2. 注意事項

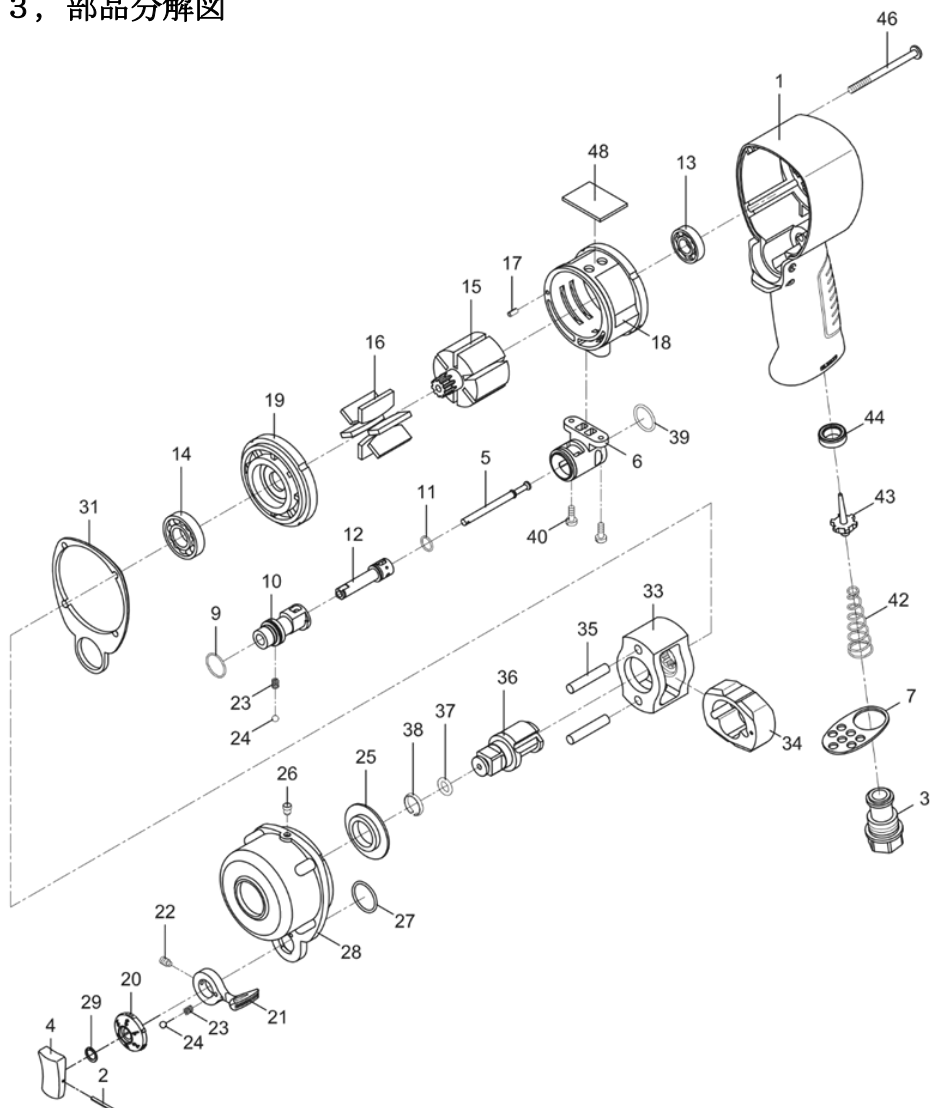
**△警告**（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

- ① **588kPa (6kg/cm<sup>2</sup>)**以上の空気圧で本機を使用しないでください。
- ②本機の分解、修理、改造はしないでください。
- ③未使用時や、ソケット交換時は、必ず本機への空気の供給を止めて、本機をコンプレッサーから外してください。
- ④使用中や使用後直ぐに、回転部分には手を触れないでください。
- ⑤本機にソケットを付けた状態での空回転、人に向けての使用はしないでください。
- ⑥本機への注油に、ガソリン、灯油等の可燃性物質を使用しないでください。
- ⑦4, トリガーを故意にロックさせて使用しないでください。

**△注意**（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①本機に破損箇所がある場合、ソケット、ゴムホースの破損、異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。
- ②作業に適した服装、安全眼鏡、マスク、耳栓等を着用して作業を行ってください。
- ③作業場所は常に整理して作業関係者以外は、作業する場所に近付けないでください。
- ④本機は、ボルト、ナットの締め付け、緩める工具です。その他の用途には使用しないでください。
- ⑤インパクトレンチ専用のソケットを使用してください。ハンドツール用は使用しないでください。
- ⑥ボルト等が緩まない時は、無理に続けて使用しないでください。

### 3. 部品分解図



品番	部品名称
1	モーターハウジング
2	スプリングピン
3	エアインレット
4	トリガー
5	バルブシステム
6	リバースバルブブッシュ
7	エキゾーストディフューザー
9	Oリング
10	リバースバルブ
11	Oリング
12	コントロールバルブ
13	ボールベアリング
14	ボールベアリング
15	ローター
16	ローターブレード
17	スプリングピン
18	シリンダー
19	フロントエンドプレート
20	コントロールダイヤル
21	切替レバー
22	セットネジ
23	スプリング
24	スチールボール
25	アンビルブッシュ
26	オイルキャップ
27	Oリング
28	ハンマーケース
29	リテーナーリング
31	ガスケット
33	ハンマーケージ
34	ハンマー
35	ハンマーピン
36	アンビル
37	Oリング
38	リテーナーリング
39	Oリング
40	ネジ
42	バルブスプリング
43	バルブシステム
44	ラバースペーサー
46	ネジ
48	サイレンサー